

# 財務諸表に対する注記

## 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法について  
原価基準－償却原価法(定額法)によっている。
- (2) 固定資産の減価償却について  
減価償却資産については、定率法により間接減価償却を実施している。
- (3) リース取引の処理について  
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。
- (4) 消費税の会計処理について  
消費税の会計処理は、税込方式によっている。

## 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	500,000,000	0	0	500,000,000
小 計	500,000,000	0	0	500,000,000
自主事業調整積立金	155,291,194	538,001	30,000,000	125,829,195
小 計	155,291,194	538,001	30,000,000	125,829,195
合 計	655,291,194	538,001	30,000,000	625,829,195

## 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券	500,000,000	(500,000,000)	-	-
小 計	500,000,000	(500,000,000)	-	-
特定資産				
自主事業調整積立金	125,829,195	-	125,829,195	-
小 計	125,829,195	-	125,829,195	-
合 計	625,829,195	(500,000,000)	125,829,195	-

## 4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の 記載区分
区補助金	荒川区	0	108,740,229	108,740,229	0	-
合 計		0	108,740,229	108,740,229	0	-

5. リース取引関係

(1)リース物件の取得価格相当額、減価償却累計額相当額および期末残高相当額

	什器備品
取得価格相当額	32,585,829
減価償却累計額相当額	17,815,092
期末残高相当額	14,770,737

(2)未経過リース料期末残高相当額

	1年以内	1年超	合計
未経過リース料期末残高相当額	6,397,566	8,373,172	14,770,737

(3)当期支払リース料、減価償却費相当額および支払利息相当額

支払リース料	7,325,010
減価償却費相当額	6,384,532
支払利息相当額	940,478

(4)減価償却費相当額の算出方法について

リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法により算出している。

(5)利息相当額の算定方法について

リース料総額とリース物件の取得価格相当額との差額を利息相当額として算出し、利息法により各年度への配分を行なっている。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	6,347,945	6,186,363	161,582
器具備品	34,712,958	34,275,720	437,238
機械装置	71,925,000	57,500,402	14,424,598
合 計	112,985,903	97,962,485	15,023,418

7. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	帳簿価額	※時価	評価損益
利付国庫債券(5年) 69回	300,477,000	303,720,000	3,243,000
利付国庫債券(5年) 70回	200,468,000	202,360,000	1,892,000
合 計	500,945,000	506,080,000	5,135,000

基本財産に500,000,000を充当し、帳簿価額差(オーバーパー分)945,000のうち未振替分の378,000を前払金として計上

※時価については、みずほインベスターズ証券送付の取引残高報告書による

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高(貸倒引当金を直接控除した残額のみを記載した場合)

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	2,778,175	0	2,778,175
合 計	2,778,175	0	2,778,175

付 属 明 細 書

- 1 引当金については、「財務諸表に対する注記」に記載したとおりである。
- 2 特定資産については、「財務諸表に対する注記」に記載したとおりである。